

**「令和7年度横浜市みんなのおでかけ交通事業の効果検証に係るデータ取得等業務委託」
受託候補者特定に係る実施要領**

(趣旨)

第1条 「令和7年度横浜市みんなのおでかけ交通事業の効果検証に係るデータ取得等業務委託」の受託候補者をプロポーザル方式により特定する手続等については、「横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱」に定めるもののほか、本実施要領に定めるところによる。

(実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、本実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の業務概要等
- (2) プロポーザルの参加等に係る手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- (1) 業務の実績
- (2) 業務の実施体制
- (3) 業務の実施計画
- (4) 業務の実施手法、具体的な提案
- (5) その他当該業務に必要な事項

(評価)

第4条 受託候補者を特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

各事項の詳細は、別添「提案書評価基準」で確認すること。

- (1) 業務経歴
 - (2) 趣旨の理解
 - (3) 業務内容
 - (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組
- 2 事務局において、業務経歴をもとに書類審査を行う。
 - 3 提案の評価にあたって、提案者（書類審査通過者）にヒアリングを行うものとする。
 - 4 提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。

5 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

(評価委員会)

第5条 プロポーザルの評価にあたっては、評価委員会を設置し、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 提案書の評価
- (2) 評価の着眼点、評価項目及びそのウェイト並びに評価基準の確認
- (3) 評価の集計及び報告
- (4) ヒアリング

2 評価委員会に委員長及び副委員長を置き、次のとおりとする。

委員長 都市整備局 総務部 総務課長

副委員長 都市整備局 企画部 企画課長

委員 都市整備局 交通政策部 交通企画課長

都市整備局 交通政策部 地域交通推進課長

都市整備局 地域まちづくり部 地域まちづくり課長

健康福祉局 高齢健康福祉部 高齢健康福祉課担当課長

道路局 道路政策推進部 道路政策推進課長

3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代行する。

4 評価委員会は、委員の5分の4以上の出席がなければ開くことができない。

5 評価の結果、採点が同点の場合は、委員長が評価の順位を定めるものとする。

6 委員長は、評価結果を都市整備局入札参加資格審査・指名業者選定委員会に報告するものとする。

7 評価委員会は、非公開とする。

8 事務局は、都市整備局交通企画課におくものとする。

(評価結果の審査)

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由
- (5) その他必要な事項

附 則

この要領は、令和7年6月3日から施行する。